

# とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.76

令和4年12月定例会

発行日 令和5年(2023年)2月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.lg.jp/>

メールアドレス [gijityousa-01@city.toyama.lg.jp](mailto:gijityousa-01@city.toyama.lg.jp)

詳しい情報は、  
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会  
ホームページ

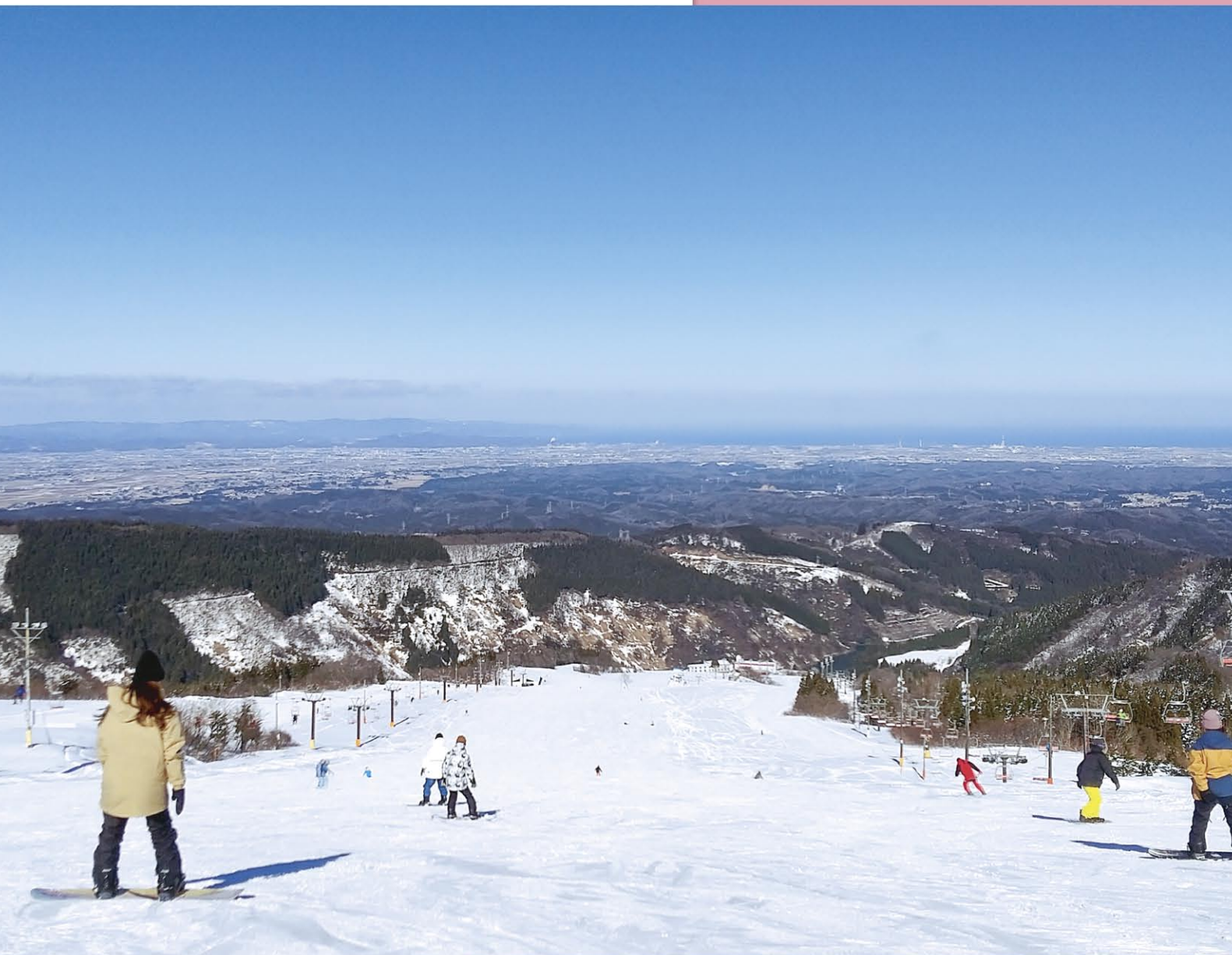
裏表紙のアンケートへ  
ご回答お待ちしております!  
抽選でプレゼントも  
当たります!



市立探偵ペロリッチ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

- 12月定例会の概要、可決した主な議案等 ..... 2
- 会派別賛否一覧、委員会・諸会議等 ..... 3
- 議会運営委員会・常任委員会 ..... 4
- 一般質問 ..... 7
- 請願・陳情、3月定例会の日程等 ..... 11
- 行政視察報告、市議会だよりアンケート等 ..... 12



令和4年12月24日に今シーズンの営業を開始した牛岳温泉スキー場

# 令和4年12月定例会の概要

## 55億105万余円の補正予算等を可決

令和4年12月富山市議会定例会は、11月30日から12月20日まで21日間の会期で開かれました。令和4年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて37議案が原案のとおり決まりました。また、継続審査となっていた令和3年度一般会計、特別会計、企業会計の決算認定議案等については、いずれも、認定、原案可決されました。

## 定例会の日程

11月30日	本会議（提案理由説明、先議分の委員長報告・討論・採決、決算分の委員長報告・討論・採決ほか） 予算決算委員会（前期・後期全体会） 予算決算委員会分科会（総務文教・厚生）
12月5日	本会議（一般質問）6人
12月6日	本会議（一般質問）8人
12月8日	本会議（一般質問）7人
12月9日	本会議（一般質問ほか）3人 予算決算委員会（前期全体会）
12月12日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
12月13日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
12月14日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
12月15日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
12月16日	予算決算委員会（後期全体会）
12月20日	本会議（委員長報告・討論・採決ほか）



本会議・起立採決の様子

## 令和4年度予算の12月補正の規模

(円)

	補正前	12月補正額	補正後
一般会計	1,806億3,673万9千	40億6,231万6千	1,846億9,905万5千
特別会計	1,458億1,295万5千	13億7,942万2千	1,471億9,237万7千
企業会計	459億8,355万8千	5,931万8千	460億4,287万6千
合計	3,724億3,325万2千	55億105万6千	3,779億3,430万8千

## 可決した主な議案

### ■ 予算案件

#### ○4年度富山市一般会計補正予算

- ・子育て世帯応援臨時給付金等
- ・出産・子育て応援事業費補助金等
- ・貨物運送事業者エネルギー価格高騰対策支援金等
- ・介護サービス事業所等物価高騰対策支援事業補助金
- ・総合体育館民間事業化アドバイザー業務委託料
- ・地域資源循環農業推進モデル事業補助金
- ・漁業用物価高騰対策緊急支援事業補助金

40億6,231万6千円

10億3,378万3千円

3億2,065万3千円

1億8,000万円

1億3,785万円

3,300万円

800万円

775万円

#### ○4年度富山市特別会計補正予算（10会計）

13億7,942万2千円

#### ○4年度富山市企業会計補正予算（2会計）

5,931万8千円

### ■ 条例案件

#### ○富山市保育所条例の一部を改正する条例制定の件

### ■ 契約案件

#### ○工事請負契約締結の件

- ・西部中学校校舎改築（その2）主体工事

### ■ その他の議決案件

#### ○北朝鮮による日本人拉致被害者全員の即時一括帰国の実現を求める決議

富山市議会は、国においては、政権の最重要課題と位置付けた拉致問題について、米国をはじめとする国際社会と緊密に連携を図りながら、日朝首脳会談の実現を見据え、あらゆる手段を講じて事態の打開を図り、拉致の可能性が排除できない方も含む拉致被害者全員の即時帰国を実現するよう強く要望し、また、政府は、国民が切望する全拉致被害者の即時一括帰国を早急に実現せよ、という旨の決議を全会一致で可決しました。

※決議全文については、富山市議会のホームページにてご覧いただけます。



民間活力導入について、富山ブラウザーズの新B1リーグ参入に向けた改修等を加えた事業内容の検討と事業化に向けた取り組みが予定される富山市総合体育館

## 意見書

次の意見書を可決し、国会および関係府庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

地方議会からの意見書の取扱いに係る制度の確立を求める意見書（議員提出議案第24号）	総務大臣 他4件へ提出
带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書（議員提出議案第25号）	厚生労働大臣 他5件へ提出
知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書（議員提出議案第26号）	厚生労働大臣 他5件へ提出
免税軽油制度の継続を求める意見書（議員提出議案第27号）	財務大臣 他8件へ提出

## 請願・陳情

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情とします。

富山市内の保育所・幼稚園等並びに小・中学校における国の新型コロナウイルス感染症対策の周知徹底に関する請願（令和4年分請願第4号-1・厚生委員会付託分）※1	採択
富山市内の保育所・幼稚園等並びに小・中学校における国の新型コロナウイルス感染症対策の周知徹底に関する請願（令和4年分請願第4号-2・総務文教委員会付託分）※1	採択
ガラス美術館の作品展示方法を見直す陳情	不採択
シクロシティ株式会社への赤字補填見直しを求める陳情	不採択
「富山市議会が世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関係団体と一切の関係を断つ決議」に対する陳情（令和4年分陳情第22号-1・議会運営委員会付託分）※2	不採択
「富山市議会が世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関係団体と一切の関係を断つ決議」に対する陳情（令和4年分陳情第22号-2・総務文教委員会付託分）※2	不採択

※1 請願の内容が厚生委員会および総務文教委員会の所管にわたることから、会議規則に基づき各委員会に付託されました。

※2 陳情の内容が議会運営委員会および総務文教委員会の所管にわたることから、会議規則に基づき各委員会に付託されました。

## 議案・意見書等の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」＝賛成 「×」＝反対 「－」＝退席 ※会派人数は、議長を除いたもの。

議決日	件名	議決結果	富山市議会 自由民主党 (14人)	自由民主党 (8人)	公明党 (4人)	立憲民主 市民の会 (3人)	会派 誠政 (2人)	日本共産党 (2人)	気魄 (1人)	政策フォー ラム32 (1人)
11月30日	認定第1号 令和3年度富山市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	×	○	○
12月20日	議案第127号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第5号）	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議案第141号 富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議案第146号 富山市保育所条例の一部を改正する条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議案第151号 富山市古川の森自然活用村条例を廃止する条例制定の件	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議案第155号 土地取得の件（呉羽丘陵フットパス連絡橋整備事業用地）	原案可決	11人○ 3人－	7人○ 1人－	3人○ 1人－	○	○	×	○	－
	報告第39号 専決処分について承認を求める件（控訴の提起の件）	承認	○	○	○	○	○	×	○	×
	議員提出議案第28号 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの同時流行への対策強化を求める意見書	否決	×	○	×	○	×	○	×	×
	議員提出議案第29号 健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化する政府方針を撤回し、健康保険証の存続を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	○	×	×
	議員提出議案第30号 要介護1、2の生活援助等の介護保険給付を市町村の「総合事業」に移行することに関する意見書	否決	×	×	×	○	×	○	×	×
	令和4年分陳情第20号 ガラス美術館の作品展示方法を見直す陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×
令和4年分陳情第21号 シクロシティ株式会社への赤字補填見直しを求める陳情	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。

また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



## 委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

日付	委員会等	協議事項等
10月6日	予算決算委員会分科会（建設）	・令和3年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（消防局、建設部、活力都市創造部） ・令和3年度富山市水道事業会計決算 ・令和3年度富山市工業用水道事業会計決算 ・令和3年度富山市公共下水道事業会計決算 ・企業会計に係る未処分利益剰余金の処分
7日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.75）の発行
11日	予算決算委員会分科会（経済環境） 経済環境委員会	・令和3年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（環境部、商工労働部、農業委員会事務局、農林水産部） ・富山市公設地方卸売市場再整備事業 ・委員会視察
12日	予算決算委員会分科会（厚生）	・令和3年度富山市病院事業会計決算 ・令和3年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（福祉保健部、こども家庭部、市民生活部）
14日	予算決算委員会分科会（総務文教） 総務文教委員会	・令和3年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、企画管理部、教育委員会、財務部・出納課） ・委員会視察
18日	予算決算委員会（後期全体会）	・分科会長報告 ・採決
20日	各派代表者会議	・旧統一教会および関係団体との関係に係る調査結果
21日	政務活動費のあり方検討会	・クレジットカードの使用 ・見積書等の取り扱いおよび業者への支払い ・広報費（広報誌の発行） ・海外視察 ・私有車の利用における県内移動に伴うガソリン代 ・県議会議員との共催の市政報告会
28日	議会運営委員会 タブレット端末等導入検討会	・12月定例会の運営 ・タブレット端末の再選定 ・電子化資料の選定
11月1日	議会改革検討調査会	・委員会記録の永久保存および公開 ・通年議会の導入 ・委員会のインターネット中継の開始
10日	厚生委員会	・公立病院経営の強化
18日	各派代表者会議	・富山市議会の個人情報保護に関する条例案のパブリックコメント
22日	議案説明会 議会運営委員会	・12月定例会提出予定案件の概要 ・12月定例会の運営
28日	議会運営委員会	・北朝鮮による日本人拉致被害者全員の即時一括帰国の実現を求める決議（案） ・本会議の進め方
30日	各派代表者会議 議会報編集委員会	・議会改革検討調査会の協議結果 ・12月定例会における議会費の補正予算要求 ・令和5年度議会費政策的経費の要求 ・常願寺川右岸水防市町村組合議会議員選挙 ・とやま市議会だより（No.76）
12月1日	議会運営委員会	・12月定例会の運営
7日	議会運営委員会	・追加議案
8日	委員長会議	・議案等の委員会付託
9日	議会運営委員会	・会派から提出された意見書（案） ・決議（案）
14日	議会運営委員会	・議案の審査 ・陳情の審査 ・意見書・決議 ・議員派遣の件
20日	委員長会議 政務活動費のあり方検討会	・委員会審査結果等の確認 ・私有車の利用における県内移動に伴うガソリン代 ・クレジットカードの使用 ・広報費（広報誌の発行）
1月6日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.76）の発行

# 議会運営委員会 常任委員会（予算決算委員会）

議会運営委員会と5つの常任委員会において、付託された議案などを審査し、11月30日、12月20日の本会議では、各委員会の審査の概要と結果が報告されました（各分科会の報告は11月30日、12月16日の予算決算委員会）。その内容の一部を掲載します。

## 議会運営委員会

富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件については、原案のとおり「可決」した。

また、「富山市議会が世界平和統一家庭連合（旧統一教会）及び関係団体と一切の関係を断つ決議」に対しての陳情については、採決の結果、「不採択」すべきものと決した。

## 予算決算委員会

4年度富山市一般会計補正予算など15件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

## 総務文教分科会

4年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

### 人件費補正

議会事務局において、議員、職員、会計年度任用職員の人件費を補正するもの。

（議員については、人事院勧告に準拠して実施する期末手当12月支給分の0.05月分引き上げや議員の逝去、辞職によるもの）

**反対意見** 4年12月に支給される議員の期末手当の支給月数を0.05月分引き上げすることは、議会として辞退すべきと考えている。

コロナ禍や物価高騰により、市民生活はますます大変になっている。今後も、電気料金の大幅な値上げなどが見込まれる中で、給料が上がらず、また、少ない年金で暮らしておられる市民の皆さんには、議員の期末手当の引き上げは理解されないと考える。

## 厚生分科会

4年度富山市一般会計補正予算など7件について、審査した。

### 医療的ケア児保育事業費

**委員** 私立の保育施設における医療的ケア児の受け入れについては、市から施設に対してアプローチをかけたのか。それとも、公募に対して施設から申し出があったのか。

**市** 受け入れを開始した当初は、保育施設に対して個別にお願いす

# 常任委員会 (部門別常任委員会)

## 総務文教委員会

富山市公民館条例等の一部を改正する等の条例制定の件など6件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、請願1件については、「採択」すべきものと決した。陳情2件については、いずれも「不採択」すべきものと決した。

### ガラス美術館の作品展示方法を見直す陳情

**市** 本市では、これまで30年以上にわたりガラスの街づくりを進めてきたところであり、街全体をガラスの美術館に見たてたストーリーミュージアムなどを通して、ガラス文化の普及促進に努めてきたところである。そのような中、平成27年8月に、富山市ガラス美術館がオープンしたことから、市民プラザに設置していた、トヤマガラスアートギャラリーの機能をガラス美術館に移行させるとともに、屋外ショーケースについては、老朽化の進行により、その維持管理やガラス作品の保存管理等にも課題が生じていることから、順次撤去することとしたものである。

ることもあったが、今年度については公募によるものであり、4年10月から新たに1人を受け入れていただいている。

**委員** 細心の注意を払って保育をしていかなければならないため、これからも受け入れ施設としっかりと連携を取り、要件を確認しながら、安全に保育ができるように進めてほしい。

## 経済環境分科会

4年度富山市一般会計補正予算など6件について、審査した。

### 中小企業育成事業費

**委員** 市内の貨物自動車運送事業者の負担を軽減するための支援金について、トラック協会等に所属している事業者には支援金の案内が届くと思うが、個人事業者にも確実に案内が届くのか。

**市** 事業者の約8割強が加入している富山県トラック協会からは、100%の申請を目指し、会員への案内や申請の中継ぎなどにご協力いただけると伺っている。

また、個人事業者は大手の運送会社の下請けをしている場合も多いため、営業所等へのパンフレットの配置や事業の周知など、大手の運送会社のご協力を得ながら進めていくこととしている。

**委員** 市が個人事業者を把握しているのであれば、プッシュ型の案内などは考えられないのか。

**市** 個人事業者の情報は把握しているので、プッシュ型の案内を行いたいと考えている。

## 建設分科会

4年度富山市賃貸住宅・店舗事業特別会計補正予算など3件について、審査した。

### 団地管理費

**委員** 奥田賃貸店舗の立ち退きに伴う移転補償費として、2億5,000万円を補正しているが、各店舗の移転補償費を個別に算定して、既に各店舗に伝えているのか。

**市** おおむね17事業者に対し、算定業務の結果として、個別の算定額を伝えている。

**委員** 奥田賃貸店舗の立ち退きに関する今後の進め方について、何か見直しはあるのか。

**市** 移転補償費の金額については内諾を得られた店舗もあるので、補正予算が議決された場合には、立ち退き期限のめどである5年3月に向けて、本格的な交渉に入りたいと考えている。

今後は、原則として、屋外ショーケースの更新や増設は行わず、不特定多数の方が訪れる公共施設のほか、金融機関やホテルのロビーなど、協力いただける民間施設の屋内空間などを活用したガラス作品の展示等を検討していきたい。また、シクロシティ株式会社の広告パネルは、グランドプラザ前など、通行量の多い通り沿いにあり、デザイン性に優れた広告塔を通じて、市民や市外から訪れた方々に「ガラスの街とやま」をPRできる非常に有効なツールであると考えている。

なお、現在、ガラス美術館所管の屋外ショーケースの清掃業務を障害者就労施設へ委託しているところであるが、本市では、障害者優先調達推進法に基づき、全庁を挙げて、障害者就労施設等からの物品や役務の優先的な調達に努めており、引き続き、市全体として、積極的な活用を図っていきたいと考えている。

**賛成討論** 屋外ショーケースは平成16年に設置され、18年間にわたって、市民や来街者、観光客の目につく場所にガラス作品が展示されてきた。四季折々の風景・背景にガラス作品があることは、素晴らしいことだと思っている。

## 経済環境委員会

富山国際会議場条例の一部を改正する条例制定の件など4件については、いずれも原案のとおり「可決」、「承認」した。

また、陳情1件については、「不採択」すべきものと決した。

### シクロシティ株式会社への赤字補填見直しを求める陳情

**市** 本市では、地球温暖化対策推進事業において、全国初の自転車シェアリングシステムとして「アヴィレ」という公共性の高い社会インフラを整備したものであり、本システムは、市が整備費用を負担し、民間事業者が運営を担う、いわゆる上下分離方式に近い官民連携の事業であると考えている。当初の整備費用1億5,000万円は、100%充当可能な国の補助金等を活用したものであり、4回の増設を経て、現在、ステーション23基、自転車255台で運用している。

「アヴィレ」導入前の事業者との協議において、システムの利用料収入だけでは経営が困難であることが課題であった。そこで、事業者の収入増と経営基盤の安定を図り、事業の継続性の一助とするため、年間1,500万円の業務を市から発注するという覚書を締結し、その後、施設の増設に伴う維持管理費用の増加を勘案して、平成29年に年間2,100万円に増額している。こうしたことから、これまでに、ステーションごとの利用状況等の調査や、主要事業等を効果的に周知するための広告の掲出などを業務委託してきたものである。このような業務を委託することは、単に運営補助を行うよりも、本市としても十分なメリットが生じるとともに、採算性の低い公共インフラの安定経営に資するものであり、その支出は赤字補填を目的としたものではない。

「アヴィレ」は、公共交通の利用を促進する二次交通の役割を果たすだけでなく、中心市街地の回遊性を高め、まちの魅力、都市の総合力の向上に寄与してきたものである。これらを維持していくためにも事業の継続が必要であると考えていることから、引き続き、事業者と連携を図りながら、現行システムでの運用を考えている。

**委員** 陳情には、環境政策課の窓口で曖昧な回答しか得られなかったとあるが、実際にそのような窓口対応があったのか。

**市** 窓口では、「アヴィレ」はもともと採算性が見込める社会インフラではないということから事業が始まっているという説明をした。なぜ決算書が開示できないのかという質問に対して、親会社がフランスの企業であることから、フランスの法律上の問題で経営状況を明らかにできないことはお話ししたが、その根拠となる条文についてはその場ですぐに回答できなかったことに加え、応対した時間が短かったということもあって、十分に説明しきれなかったと思っている。

**委員** 本事業を市の施策の一環として継続していくためにも、今後、丁寧な対応に努めてほしい。

**結果** 不採択すべきものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

- 環境部 ・富山市婦負斎場の休止
- 商工労働部 ・キャッシュレス決済ポイント還元事業（第3弾）の実施結果  
・コンパクトデリトヤマのスペースの撤去・改修
- 農林水産部 ・富山市公民館条例の一部改正に伴う農林水産部所管条例の一部改正等

## 建設委員会

土地取得の件（呉羽丘陵フットパス連絡橋整備事業用地）など2件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

### 【所管部局からの報告事項】

- 上下水道局 ・第2次富山市上下水道事業中長期ビジョン（後期計画）の見直し  
・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約
- 建設部 ・親水広場の再整備 ・令和4年度道路除雪実施計画の概要
- 活力都市創造部 ・スマートシティの実現に向けた都市的指標調査  
・富山高岡広域都市計画区域の区域区分（線引き）の見直し

正副議長および各委員会委員の構成につきましては、富山市議会ホームページ「議員、委員名簿」からご覧いただけます。

下記のURL等からもアクセスできます。

URL：<https://www.city.toyama.toyama.jp/gikai/jimukyoku/gijichosaka/meibokakuiinkai/noiin.html>



正副議長および各委員会委員

撤去方針とのことだが、新規の設置費用が1基あたり500万円程度であれば、シクロシティ株式会社への毎年1,000万円の支払いをやめれば、2基くらいは設置できる。全部撤去するとガラス美術館に行かない限り、市民がガラス作品を目にする機会がなくなってしまう。

一方、シクロシティ株式会社へ年間1,000万円以上を支払っている4カ所での展示については、中に入るガラス作品も限られ、ずっと入れ替えもしていない。効果も疑問であり、1,000万円以上という金額の根拠も不明である。

市民の方が疑問を持ち、そして、ガラス作品を通し、地元企業や障害者団体の力を借りて、人との結びつきを広める大切さを全国に広げることが富山市民の未来につながるのと陳情であり、採択すべきである。

**反対討論** ストリートミュージアムは、富山ガラス美術館がオープンするまでの間、「ガラスの街とやま」をPRするために大変重要な施策の一つであり、また、屋外ショーケースについては、長い年月がたち、老朽化も進んでおり、維持管理についても課題があると市当局から説明があった。したがって、このストリートミュージアムや屋外ショーケースの役割は十分果たされたと考える。今後は、新しく屋外にショーケースを設置するのではなく、魅力ある施設や企画等によって、ガラス芸術のダイナミックさや多様性を、ガラス美術館に来て、味わってもらおうことが、「ガラスの街とやま」を推進することにつながると考える。また、広告パネルについても、「ガラスの街とやま」を多くの市民や来訪者にPRできる一つの大きなツールであると考えている。

**反対討論** この30年間にわたる「ガラスの街とやま」の取り組みや経過についての説明を受け、この屋外ショーケースについては、役割を果たしたと思う。ガラス作品は、もっと丁寧に扱わなければならないと、また、屋外での展示は費用面からも難しいところもあり、市当局の考えは理解できる。

**結果** 不採択すべきものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

- 企画管理部 ・G7富山・金沢教育大臣会合の開催  
・第2期富山広域連携中枢都市圏ビジョン（案）  
・富山市民芸術創造センターの耐震診断の結果  
・富山市スマートシティ推進ビジョンの策定
- 教育委員会 ・富山市立八尾中学校における成績に関する個人情報漏洩  
・富山市立北部中学校3年生死亡事案の概要  
・富山市立北部中学校3年生死亡事案に関する調査組織の設置

## 厚生委員会

富山市大沢野会館条例制定の件など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、請願1件については、「採択」すべきものと決した。

### 富山市内の保育所・幼稚園等並びに小・中学校における国の新型コロナウイルス感染症対策の周知徹底に関する請願（令和4年分請願第4号一）

**市** 保育所等でのマスクの着用について、2歳児未満は、マスクを自分で外すことが困難であることから、窒息や熱中症のリスクが高まるため、マスクの着用は勧めていない。また、2歳児以上の就学前の子どもについても発達の状況や体調等を踏まえる必要があることから、他者との距離にかかわらずマスクの着用を一律に求めている。このことから、保育施設ではマスクを着用していないことでの偏見や差別、いじめにつながることはないと考えているが、マスクを着用できない児童もいることを認識しながら、今後も新型コロナウイルス感染症対策の周知徹底をこれまで以上に図っていきいたいと考えている。

次に、保育現場での給食の時間については、会話を控えて食べることや、パーティションを設置するなどの感染対策を取りながら食事を進めてきた。新型コロナウイルス感染症への対応が少しずつ変わっていく中で、引き続き十分な換気を行いながらパーティションの設置や、間隔を取った食事環境を整えること、大声での会話を控えることなど適切な感染対策を行った上で、給食が楽しい機会となるよう検討し、一律に黙食を子どもたちに強いることのないよう、周知徹底していきいたいと考えている。

**結果** 採択すべきものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

- こども家庭部 ・富山市立保育所等における医療的ケア児の受け入れ等に関するガイドラインの策定



3年度富山市一般会計歳入歳出決算など23件については、いずれも原案のとおり「可決」、「認定」した。

## 総務文教分科会

3年度富山市一般会計歳入歳出決算など3件について、審査した。

### 富山市人材育成アクションプラン策定

**委員** 本アクションプランについては、ワーク・ライフ・バランスの一層の推進を観点として、富山市特定事業主行動計画の内容と共通していることから、職員研修所と職員課が今以上に連携を強化し、取組別実施計画を年度ごとに全ての取組項目の進捗を分析し、次年度に向けて改善・実施に努められたい。

### スクールサポーター配置事業等

**委員** いじめや不登校対応などにより、学校現場からスクールサポーターおよびスクールカウンセラーの増員、また、校内適応指導教室指導員の配置等を望む声が上がっていることから、定年延長の人材活用を含めて、適正な配置人数となるよう、計画的な体制強化を図られたい。

### シティスケープへの広告掲出費用（企画管理部所管分）

**反対意見** シクロシティ株式会社のシティスケープに対し、企画管理部所管分で約2,000万円、市民文化事業団から約1,268万円の掲出費用が支出されている。

これは、シクロシティ株式会社が平成21年10月に富山市と交わした契約書の中に、年間基本金額1,500万円を業務の対価として富山市が支払うという取り決めがあったものであり、3年に情報公開請求をして初めて分かった。このことは、議会には一切説明がされてこなかった。広報やガラス作品展示に関して、もっと効果的でいい方法があると思う。

シクロシティ株式会社は東京都内に所在し、その本体はフランスの大手広告企業である。市民の税金を海外大手企業に流出させるのではなく、地域で経済循環する事業の方法を検討すべきと考えている。

したがって、こうした契約に基づく支出を続けてきたことについては、認定できない。

**賛成意見** シティスケープ等を活用した広告について、統一的な規格やデザイン、景観などを考慮し、厳正にデザインを審査することでデザイン性を高めることができる。また、LED照明により夜間における視認性も良く、広告効果は高い。

このシティプロモーションの効果は、市民にも伝わっているものと考えている。

これらを踏まえながら、個々の案件に各部局の担当課がしっかりと必要性や効果を精査した上で委託していることから、この広告料等の支出については適正であるとする。

## 厚生分科会

3年度富山市一般会計歳入歳出決算など7件について、審査した。

### ひとり親家庭学習支援事業

**委員** 当事業の目的は、「児童の学習習慣と基礎学力の定着を図り、貧困の連鎖を断ち切ること」である。

少しずつ効果が出ているとのことだが、子どもたちが向上心を持って、さらに高みを目指していけるような思いの持てる事業となるよう、努められたい。

### 非行防止推進事業

**委員** 市の補導委員と県警の補導員の活動は、街頭補導を実施している点において活動が共通しているとのことだが、事業の内容が重複しているのであれば、市の方から積極的に県警に対して事業の整理を提案するよう図られたい。

## 経済環境分科会

3年度富山市一般会計歳入歳出決算など7件について、審査した。

### エゴマ6次産業化推進事業

**委員** 環境未来都市とエゴマの6次産業化の関係性が分かりづらいため、本事業を継続する場合には、このまま環境施策として続けていくことが妥当なのかどうかも含めて、抜本的な見直しを検討されたい。

### 商工業振興資金等貸付事業

**委員** 高度化事業資金等は、市が使いやすい制度を設けることで、富山市の企業のさらなる優位性につながると考えており、3年間利用実績がない一部の融資制度については、要件等の見直しを検討されたい。

## 建設分科会

3年度富山市一般会計歳入歳出決算など9件について、審査した。

### 道路維持補修事業

**委員** 区画線は経年劣化などがあるため、補修および新設がどの程度の規模になるかという計画が立てにくい事業とのことだが、ある程度計画を立てて、見える形で予算を計上して取り組まれたい。

### 高山本線活性化事業

**委員** 新型コロナウイルス感染症の影響により、JR高山本線の乗車人数がいったん落ち込んでいたが、徐々に利用者は増えているとのことである。

本事業はぜひ継続させ、公共交通沿線のまちづくりと併せて住民の方々と一緒により良いものにしてほしい。

# 一般質問

24人の議員が一般質問を行いました。その中から一部の質問・答弁の要旨をお知らせします。議員名の横のコードを読み込むと、インターネットで一般質問の様子を閲覧できます。

## 悩みを抱えた子ども

横野 昭 (富山市議会自由民主党)



**問** 不登校特例校の設置を率先して検討する時期と考えるが、見解は。

**答** 国の「骨太の方針2022」で不登校児童生徒の個々に応じたカリキュラムが組める不登校特例校の設置促進が示され、文部科学省は5年度予算概算要求に設置準備に関する支援費を計上した。本市も総合教育会議で特例校設置を早急に検討すべき課題に挙げ、来年度以降、市長部局等と情報共有を図り、国の支援制度の活用も視野に入れ、保護者のニーズや開設場所の調査、有識者会議の開催等、特例校設置に向けた具体的な検討に入りたい。(教育長)



### 【質問項目】

▼悩みを抱えた子ども ▼令和5年度予算編成方針  
▼G7富山・金沢教育大臣会合 ▼中小企業への支援  
▼桐朋学園富山キャンパス

## 不登校特例校

金岡 貴裕 (自由民主党)



**問** 不登校特例校の設置に向けて積極的に支援すべきと考えるが、市長の見解は。

**答** 総合教育会議において、これまでの「高い教育水準の街」といった本市への全国的評価に加え、「誰一人取り残さない教育」が新たな市の教育の特色となるのではないかという考えを申し上げたところであり、市教育委員会において、国や他都市の動向なども踏まえながら、来年度以降、不登校特例校の設置に向けた具体的な検討を進めていく際には、常に情報共有を図りながら総合的に支援していきたい。(市長)



### 【質問項目】

▼不登校特例校

## まちづくり

舎川 智也 (富山市議会自由民主党)



**問** 今後の南富山駅周辺のまちづくりについて、どのように考えているのか。

**答** 南富山駅は多くの方が利用しており、駅周辺は多くの教育機関が立地するなど重要な都市機能を有する地域拠点である一方、駅前商店街の衰退による地域活力の低下等の課題を抱えている。このことから、交通結節機能の強化や住環境の向上などの都市基盤整備を通じ、活力と魅力あるまちへ再編していく必要があると考えており、地域住民や交通事業者等とともに、現状の課題を共有しながら今後のまちの将来像について検討を進めたい。(活力都市創造部長)



### 【質問項目】

▼富山グラウジーズの新B1リーグ正式参入に伴う富山市総合体育館の改修  
▼幸せ日本一に向けた鉄道の活性化 ▼まちづくり

## みどりの食料システム戦略(食育の推進)

高田 真里 (富山市議会自由民主党)



**問** 本市の「食育」全般について、市長の見解は。

**答** 農林水産部や福祉保健部での取り組みの深化が必要である。また、両部局や関係部局での取り組みだけでなく、各種ステークホルダーと一丸となって食育の推進を図ることが必要であり、おのおのの役割を認識し、各種計画等にも食育推進の取り組みを反映し実施することが重要だ。食育は、生きる上での基本で、知育・徳育・体育の基礎となるべきものであり、健全な食生活を実践出来る人間を育てるものであるため、引き続き積極的に推進したい。(市長)



### 【質問項目】

▼「未来へつなぐ 富山市の教育」 ▼みどりの食料システム戦略  
▼景観まちづくりの推進 ▼北朝鮮による日本人拉致問題

## 本市の財政・行政サービスの将来展望(DX<sup>(※)</sup>の推進)

松尾 茂 (公明党)



**問** 市民サービスを維持していくため、本市の業務分析をどのように行い、また適正職員数など、本市の将来像について見解は。

**答** 本市では国が示す基幹業務の標準的な業務フローと市の現状との比較・分析を行うとともに、今年度は文書管理と電子決裁、来年度以降は庶務事務、人事給与等のシステムを導入する計画であり、業務の見直しやデジタル化により事務の効率化・省力化を図っていく。将来の職員数の減少は避けられないため、ICTを活用した行政運営の効率化を推進したい。(企画管理部長)



### 【質問項目】

▼本市の財政・行政サービスの将来展望 ▼子育て支援 ▼孤独・孤立対策  
※DX…「デジタル・トランスフォーメーション」の略。デジタル技術を活用して人々の生活をより良いものへと変革すること。

## JR高山本線の沿線(高山本線活性化事業)

藤田 克樹 (自由民主党)



**問** 越中八尾駅におけるコミュニティバスの利用者数は。

**答** 市営八尾コミュニティバスは全10路線が越中八尾駅にアクセスしており、3年度の駅での乗降客数は73,147人である。主に八尾中核工業団地への通勤や八尾高校への通学に利用され、コミュニティバスの全体利用者の約7割を占めている。なお、4年8月からダイヤやルートの見直し、12月から八尾環状線でA1顔認証システムによる運賃決済の社会実験を実施しており、さらなる利便性向上や利用者の増加を目指していきたい。(活力都市創造部長)



### 【質問項目】

▼JR高山本線の沿線 ▼中山間地域

## 富山市民病院の基幹病院との統合再編や連携

松井 邦人（富山市議会自由民主党）



**問** 基幹病院との統合再編等を視野に入れるべきと考えるが、見解は。

**答** 富山医療圏では、直ちに医療提供体制が維持できなくなる状況ではない



が、現状維持では働き手不足等による15年から20年後の大きな転換点への対応が間に合わなくなる可能性は否定できない。また、パンデミックや災害の激甚化への備え等地域全体での対応が求められる喫緊の課題も加わったため、余力のある間にあらゆる可能性を排除せず協議を始めることが必要であり、富山市民病院事業もそのような協議の場で真摯に話し合いたい。（病院事業管理者）

【質問項目】

- ▼富山医療圏における富山市民病院事業の在り方
- ▼医師の働き方改革と医療提供体制
- ▼富山市民病院の基幹病院との統合再編や連携
- ▼仕事と育児を両立しやすい環境づくり

## 学校における多忙解消や教育環境の改善

東 篤（立憲民主市民の会）



**問** 電話以外の方法による出欠連絡も認めることで、教員や保護者の負担を軽減できると考えるが、見解は。

**答** 5年度4月から導入予定の欠席連絡システムでは、保護者がスマートフォン等から時間を問わず欠席等の連絡を送信できるほか、送信された連絡は自動集約され、学級担任が教室の端末でも確認できる。不安なことなどを教員に直接伝えたい保護者等には、これまで同様に電話や面談で丁寧に対応する姿勢を大切にしつつ、このシステムを活用し教職員と保護者双方の負担軽減を図っていききたい。（教育委員会事務局長）



【質問項目】

- ▼民生委員・児童委員
- ▼学校における多忙解消や教育環境の改善

## スマートシティ政策の方向性

金谷 幸則（富山市議会自由民主党）



**問** 富山市スマートシティ推進ビジョンの策定状況および今後のスマートシティ政策の推進について、市長の見解は。

**答** 完成した本ビジョンは産学官民の協働・連携により策定されたもので、このビジョンを基に産学官民一体でスマートシティ政策を効果的に推進する必要がある。来年度の当初予算編成に特別枠を設けており、今後、本格的にスマートシティ関連事業にも積極的に取り組み、郊外や中山間地域など市域のどこに住んでいても不便を感じず、安全安心で誰もが豊かさや暮らしやすさを実感できる幸せ日本一とやまを実現したい。（市長）



【質問項目】

- ▼スマートシティ政策の方向性

## 不登校特例校と小規模特認校

泉 英之（自由民主党）



**問** 地元から寄贈され市教育委員会が管理している小中学校の付帯施設の改修に対しての市長の考えは。

**答** 相撲の土俵やスキージャンプ台などは、地域の子どもたちにとって非常に特色ある教育施設であるとする。また、体が鍛えられる、トップアスリートが育つなどの利点があるほか、学校への愛情や誇りが持てる非常に大事な施設である。所管は教育委員会であるが、市長部局としてもその必要性等を十分に認識しており、教育委員会の意見を聞きながら協力できるところはしっかりとサポートしたい。（市長）



【質問項目】

- ▼不登校特例校と小規模特認校
- ▼耕作放棄地と太陽光発電

## ICT機器の教育における活用

豊岡 達郎（富山市議会自由民主党）



**問** ICT機器を利用する際の支援策について問う。

**答** 市教育委員会では、小中学校に大型モニター等のICT機器を配備し、その利活用も定着しつつある。一方で、先進的な機能を十分に活用できていない教員も見受けられるため、ICT支援員による授業等での機器操作や活用に関する支援に加え、ICT機器の活用に関する教員研修等を行っている。このような取り組みを継続的に行い、日々進化するICT機器の機能を効果的に活用した教育活動が展開できるよう学校を支援したい。（教育委員会事務局長）



【質問項目】

- ▼コンパクトシティのさらなる深化
- ▼新しいスポーツ分野
- ▼ICT機器の教育における活用

## 富山市の防災

田辺 裕三（富山市議会自由民主党）



**問** 住宅の耐震化率90%達成を7年度までの目標としているが、現状は。また、今後の見込みをどう捉えているのか。

**答** 本市の耐震化率については、総務省の平成30年度の住宅・土地統計調査の結果を基に、その後の建築確認申請や建設リサイクル法に基づく届け出から4年3月末時点で約86.1%と推計される。今後の見込みとしては、過去5年間の住宅の耐震化率が1年あたり1%前後上昇していることから、7年度末には目標である90%をおおむね達成できると推測している。（活力都市創造部長）



【質問項目】

- ▼雪対策
- ▼富山市の防災



## 古洞の森自然活用村の事業継続

吉田 修 (日本共産党)



**問** 速やかな事業継続に対する地元池多地区の期待にどう応えるのか。

**答** 富山市古洞の森自然活用村の財産の活用については民間活力の導入を計画し



ており、事業に参入する民間事業者を公募により選定する。選定には半年程度の期間が必要と見込んでおり、施設の引き渡しまでにはさらに時間を要することも想定される。このことから、現時点では一定程度の休止期間が必要になると想定しているが、今後、施設が民間事業者により持続的に運営され、地域の活性化に寄与できるよう、まずは着実に事業者の選定を進めていきたい。(農林水産部長)

【質問項目】

▼古洞の森自然活用村の事業継続 ▼市立北部中学校における自殺問題  
▼呉羽丘陵フットパス連絡橋周辺広場整備を巡る問題

## 家庭ごみの有料化

尾上 一彦 (会派 誠政)



**問** 意見交換会も始まり本格的な検討・議論が行われることとなるが、家庭ごみの有料化に対する市長の思いは。

**答** 有料化導入によりごみの排出量に応じた負担を求めることで公平性を確保し、ごみの発生抑制等につながるとともに、ごみ処理等の特定の行政サービスが安定的に提供可能になると考える。さらに、ごみ処理経費の削減から生じた財源を活用し、環境関連施策の充実や高齢者ごみ出し支援等、市民サービスの向上につなげたい。持続可能なまちづくりを進めるためにも、導入について前向きに取り組みたい。(市長)



【質問項目】

▼家庭ごみの有料化 ▼障害者福祉施策

## 高齢者支援

松井 桂将 (公明党)



**問** ICT活用認知症高齢者捜索支援事業の実施状況や今後の取り組みは。

**答** 当事業は、徘徊の恐れのある高齢者等に電子タグを所持してもらい、行方不明時には見守り協力者の持つ専用アプリから得られるタグの位置情報から早期発見につなげるものであり、広報や捜索模擬訓練等を通じ周知に努めてきた。しかし、高齢者等に常にタグを所持していただく必要がある等の課題があり、今後、2次元バーコードシールによる徘徊高齢者等の身元確認の仕組みの導入等について、他都市の事例も含め調査研究していきたい。(福祉保健部長)



【質問項目】

▼マイナンバーカードの普及 ▼高齢者支援 ▼障害者支援 ▼教育

## 多発する農業用水路転落事故における安全対策

押田 大祐 (自由民主党)



**問** 農業従事者の用水路での事故防止に、用水路のパイプライン化やICT水管理システムは有効だと考えるが、見解は。

**答** 農業用水路のパイプライン化やICT水管理システムの導入により、農業従事者の用水路に近づく機会は大幅に減少するため、事故の防止効果が期待されるが、これらの整備には土地所有者や農業者なども含めた合意形成が必要なことに加え、手間や膨大な費用負担が伴うという課題がある。今後土地改良事業を実施する際には、この新技術の導入可能性について、国、県など関係者とともに検討したい。(農林水産部長)



【質問項目】

▼多発する(農業用排水)水路転落事故における本市の安全対策  
▼災害発生時における本市の対応

## 富山市科学博物館

高原 譲 (富山市議会自由民主党)



**問** 天体観察室の必要性をどのように感じているのか。また、天体観察室設置に向けた検討状況は。

**答** まちなかで天体観察の機会を提供することで、多くの方が気軽に訪れることができ、学校等の利用により学習の効果が高まると考えている。天体観察機能の再構築を行う候補地を城址公園と城南公園とし協議を進めてきたが、現状は未定である。再構築の在り方について、博物館のプラネタリウムとの連携や将来市民の負担などさまざまな事項を考慮しなければならず、その必要性を含め引き続き検討していく。(教育長)



【質問項目】

▼呉羽丘陵フットパス ▼富山市科学博物館

## 不登校児童生徒への対応

久保 大憲 (自由民主党)



**問** 教育委員会は、不登校ならびに児童生徒が長期にわたり欠席している事案について、いじめの重大事態にあたらぬか、全件再調査すべきと考えるが、見解は。

**答** 欠席が続いている理由がいかなるものでも、欠席するようになった原因について、見落としがないかの確認は重要である。各学校に対して、不登校や不登校傾向が続いている児童生徒の状況把握と組織的対応を徹底するよう改めて注意喚起したところであり、今後は、各学校からの報告や相談について、それぞれ速やかに精査し、適切に対応していきたい。(教育委員会事務局長)



【質問項目】

▼不登校児童生徒への対応 ▼学校統廃合 ▼富山ブラウザーズの支援  
▼ごみの有料化

## 中学3年生の自殺に関すること

村石 篤 (立憲民主市民の会)



**問** 「富山市自殺対策総合戦略」の自殺対策、児童生徒への包括的支援体制への推進について市長の見解は。



**答** 市では、福祉施策だけでなくさまざまな分野の関連施策を「生きることの包括的な支援」の視点で取りまとめた総合戦略を平成31年に策定した。重点施策の一つである「子ども・若者」への自殺対策に掲げる相談支援体制強化や身近な居場所の提供等を実施し支援体制の推進に努めている。包括的支援体制づくりを進め「誰も自殺に追い込まれることのない富山市の実現」を目指し自殺対策を推進していきたい。(市長)

### 【質問項目】

- ▼中学3年生の自殺に関すること
- ▼保育職、看護師等の処遇改善
- ▼会計年度任用職員
- ▼学校統合後のスクールバスの運営等
- ▼地域児童健全育成事業

## DX推進による市民サービスの向上

柏 佳枝 (公明党)



**問** 豪雨による内水氾濫が心配な排水路等へ、早急な対応が必要だと考える。水位計を増設するなど今後の取り組みは。



**答** 本市では、市が管理する準用河川などを対象として、センサーネットワークを活用した水位計を設置し、収集した水位データは情報公開サイト「とやまスマートシティスクエア」で情報提供を行っている。4年8月の豪雨においては、地域の主要な排水路の溢水により多くの浸水被害が発生したことから、今後は内水氾濫の危険がある排水路も含めて、水位計の増設箇所の検討を進めていきたい。(建設部長)

### 【質問項目】

- ▼子育て支援
- ▼DX推進による市民サービスの向上

## 富山市公設地方卸売市場再整備事業とPPP

江西 照康 (自由民主党)



**問** 富山市公設地方卸売市場再整備事業のリスク分担を含む契約内容等について、受注者が有利と感じられるため、今後、市としてPPP手法により事業を行うことについて見直すべきと考えるが、見解を問う。



**答** 公共施設の整備では、規程<sup>(※1)</sup>により整備費10億円以上の事業等について、従来の手法に優先して公民連携手法を検討しており、有識者で構成する委員会<sup>(※2)</sup>の審議での意見等を踏まえ、最も適切と思われる事業手法を選択している。引き続き委員会の意見等を伺い、公民連携手法の適切な導入に努めたい。(企画管理部長)

### 【質問項目】

- ▼相続土地在庫帰属制度
- ▼アスベスト対策
- ▼富山市公設地方卸売市場再整備事業とPPP

※1 富山市PPP/PFI手法導入優先的検討規程  
 ※2 富山市PPP事業手法検討委員会

## 古洞の森の損害賠償請求裁判の請求棄却と控訴の提起

大島 満 (政策フォーラム32)



**問** 判決文からは、管理業務委託契約に途中解約違約金の定めがないのに、市が前指定管理者の指定の取り消しに際し損害賠償を請求して、棄却されたと読み取れる。市は控訴を取り下げるべきだと考えるが、市長の見解は。



**答** 市の主張が認められず、請求が棄却された今回の判決は、残念な結果であった。訴訟代理人と判決内容を精査し、承服できないことから、控訴を提起することにした。本件は係争中の案件であり、私は控訴人の代表者でもあるので、答弁は差し控える。(市長)

### 【質問項目】

- ▼富山市総合体育館改修
- ▼公共交通政策
- ▼古洞の森の損害賠償請求裁判の請求棄却と控訴の提起

## 特別な教育的支援が必要な児童生徒の急増と支援

赤星 ゆかり (日本共産党)



**問** 特別支援学級の担任のうち特別支援学校教諭免許状を持つ先生を増やし1クラス児童数定員を8人未満にするよう国や県へ働きかけを強められないか。



**答** 教員1人で最大定員8人の児童生徒への対応は、負担が著しく大きい。市教育委員会は、特別支援学級担任に特別支援免許状の取得を促し、特別支援教育に関する研修の充実や県の免許法認定講習等を積極的に活用し、免許状取得者の増加につなげたい。また国や県に定員引き下げを強く働きかけたい。

(教育委員会事務局長)

### 【質問項目】

- ▼特別な教育的支援が必要な児童生徒の急増と支援
- ▼学校、公共施設での除草剤散布の禁止
- ▼学校給食をオーガニック(有機食材)で無償化すること
- ▼青い自転車「アヴィル」運営のシクロシティ株式会社との契約

## 災害対応

岡部 享 (立憲民主市民の会)



**問** マンホールトイレ<sup>(※)</sup>の現状の整備状況と今後の計画は。



**答** 4年11月現在、まちなか総合ケアセンター、新庄小学校、舞台芸術パーク、倉垣小学校、奥田北小学校の5カ所に合計42基を整備しており、今年度は奥田小学校に10基整備する予定である。これからは地域バランスに配慮しながら計画的に整備を進めたいと考えており、具体的には都市マスタープランに定める市内14ブロックに対し、各1カ所ずつを目標に着実に整備を進めたい。

(防災危機管理部長)

### 【質問項目】

- ▼災害対応
- ▼部活動と教員の働き方改革

※マンホールトイレ…災害時に下水道管路のマンホールの上に設置する仮設のトイレ。

## 請願・陳情（市政への要望・意見）の提出

請願書（議員の紹介あり）・陳情書（議員の紹介なし）を提出される方は、次の要領でお出しください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名（法人の場合は名称と所在地、代表者名）を記載し、署名または記名押印の上、議長宛てに提出してください（署名の場合は押印が不要です）。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課  
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

## 請願（陳情）の書式例

〈表紙〉	〈本文〉
〇〇〇に関する請願書 (陳情書)	〇〇〇に関する請願 (陳情)
紹介議員 (陳情書には不要)	1: 趣旨 2: 理由
〇〇〇〇 (署名または記名押印)	年 月 日 請願(陳情)者 住所 氏名
	(宛先) 富山市議会議長

## 次回3月定例会の日程（予定）

2月27日	本会議（提案理由説明ほか）
3月3日	本会議（代表質問）
3月6日	本会議（代表質問、一般質問）
3月7日	本会議（一般質問）
3月9日	本会議（一般質問）
3月10日	本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会・補正分、当初分）
3月13日	常任委員会・分科会（補正分） 予算決算委員会（後期全体会・補正分） 本会議（補正分の委員長報告・質疑・討論・採決ほか）
3月14日	予算決算委員会分科会（経済環境） ・経済環境委員会
3月15日	予算決算委員会分科会（厚生） ・厚生委員会
3月16日	予算決算委員会分科会（建設） ・建設委員会
3月17日	予算決算委員会分科会（総務文教） ・総務文教委員会
3月20日	予算決算委員会（後期全体会・当初分）
3月23日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）

## 【会議を傍聴予定の皆さまへ】

傍聴される際には、アルコール消毒、マスクの着用を含む咳エチケットの徹底などにご協力をお願いいたします。

### ・職員による検温

### ・傍聴申込書への緊急連絡先の記入

へのご協力もお願いしております。

※なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴の取り扱いを変更する場合があります。

※日程については予定となっております。  
最新の日程や傍聴の取り扱いにつきましては、  
富山市議会のホームページ等でご確認ください。



## ケーブルテレビでの本会議の生放送

### ケーブルテレビ富山、上婦負ケーブルテレビ

ただし、上婦負ケーブルテレビでの放送は、都合により、録画放送になる場合があります。

## インターネットでの本会議の生中継および録画中継



インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く）からご覧いただけます。  
なお、編集作業等により公開が遅れることがあります。

## 本会議の会議録



本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

委員会・諸会議の議事録等も、ホームページに掲載しています。

4年12月定例会の会議録は、2月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館（本館およびC i Cビル4階とやま駅南図書館）や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

No.67（2年12月定例会号）分からは、とやま市議会だよりのテキストデータ（音声読み上げ対応）版の公開もしています。



次号（No.77）は、5月20日発行の予定です。なお、5月上旬ごろに、ウェブ速報版を富山市議会ホームページにて公開予定です。

# 行政視察報告

各委員会では、市政の課題や先進事例の調査を行うために、市内外への行政視察を行っています。視察後は、今後の質疑や提言等に生かすため、視察の目的や所感等をまとめた報告書を作成しており、インターネット公開および窓口閲覧を行っています。今号では、9月定例会終了後に行った視察についてご紹介します。

## 厚生委員会

9月30日(県内視察)

【富山市民プール】 【富山市民球場】

- ・8月の大雨による被害状況
- ・3年度の整備状況

【社会福祉法人ルンビニ園】

- ・施設の概要

【富山市立愛育園・慈光園】

- ・8月の大雨による被害状況および施設の老朽化
- ・隣接施設での世代間交流の状況



富山市立愛育園・慈光園での視察の様子

## 経済環境委員会

10月27日(県内視察)

【富山地区広域圏エコロセンター】

- ・有害鳥獣焼却施設の設備

【富山市立上滝中学校】

- ・「とやまペレット」を燃料とした冷暖房設備

【丸新志鷹建設株式会社

木質ペレット工場】

- ・富山県産杉間伐材を利用した「とやまペレット」の製造



富山市立上滝中学校での視察の様子

## 議会運営委員会

11月16日～11月17日

【熊本市】 【佐賀市】

- ・タブレット端末を利用した議会のICT化
- ・災害時の議会対応

【久留米市】

- ・タブレット端末を利用した議会のICT化



久留米市での視察の様子

## 総務文教委員会

11月21日(県内視察)

【富山県防災危機管理センター】

- ・県における防災・危機管理体制

【富山市立八尾中学校】

- ・統合中学校



富山県防災危機管理センターでの視察の様子

# とやま市議会だよりアンケート

今後の編集の参考にさせていただくため、下記の項目について、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

〒930-8510

富山市新桜町7番38号

議会事務局 議事調査課 あて

## 「とやま市議会だよりNo.76」質問項目と回答

(FAX番号 076-443-2196)

問1 富山市議会の活動などの情報はどこから入手していますか。(複数回答可)

- A 市議会だより B 市議会ホームページ C 市議会議員  
D インターネット議会中継 E ケーブルテレビ議会中継  
F 新聞 G テレビ報道 H その他( )

問2 「とやま市議会だより」で関心のある記事は何ですか。(複数回答可)

- A 可決した主な議案 B 会派別賛否一覧  
C 委員会 D 一般質問  
E その他( )

問3 「とやま市議会だより」について、ご意見・ご要望や読んでみたい記事等ご自由にお書きください。

ご住所	〒930- TEL
	富山市
ふりがな	年齢
氏名	オ

## 回答方法

記入漏れに注意して、以下のいずれかの方法で回答願います。

【Eメール】 gjityousa-01@city.toyama.lg.jp

【FAX】 076-443-2196

(左記アンケート(コピー可)に記入したものを送信いただく  
と便利です)

【郵便】 左記アンケート(コピー可)に記入し、アンケート部分を切り取り、ハガキに貼り付けるか、封筒に入れて郵送いただく  
と便利です(切手が必要になります)。また、あて先部分を切り取り、ハガキまたは封筒に貼り付けることもできます。

【ホームページ】 富山市議会ホームページ「市議会だより(PDF版)」からアンケート掲載ページにアクセスしていただけます。  
また、こちらからもアクセスできます。▶▶▶

※次号にアンケート結果を掲載する予定です。

また、氏名、住所、電話番号はプレゼント発送のため、年齢、生年月日(ホームページから回答していただく場合、年齢ではなく生年月日をご入力ください)はアンケートの集計のため以外には利用いたしません。



締切 令和5年3月10日(金) 必着

プレゼント ペア招待券のセット10名(抽選)

(富山市ガラス美術館企画展、富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク)

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

## 編集後記

本年の干支である『癸卯』の「癸」は、「揆(はかる)」という文字の一部であることから「種子が測ることができるほど大きくなり、花開く直前」という意味であり、「卯」は、その文字の形から「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開く」という意味があるといわれており、この二つを組み合わせた『癸卯』は、「これまでの努力が花開く」といった縁起の良さを表しています。コロナウイルスに悩まされた過去から回復の兆しが見える今日において本年卯年が市民の皆さまにとって大きな飛躍の年となるよう心から祈念しております。



議会報編集委員長  
舎川 智也

